

枚方市と枚方市職員関係労働組合の団体交渉の要旨

1. 日 時 令和4年(2022年)6月21日(火) 午後6時30分～午後7時30分
2. 場 所 枚方市職員会館 大会議室
3. 出席者 組合側：執行委員長以下約15名
市 側：総務部長、人事課長、職員課長、教育政策課長、上下水道総務室総務課長
市立ひらかた病院総務課長、書記(人事課・職員課 課長代理)
4. 課 題 「2022年職員採用・人事制度に関わる要求書」及び「男女平等に関する要求書」に基づく交渉(2回目)

<交渉内容要旨>

I. 今年度の採用試験について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度の採用試験について、実施時期や採用規模など、現時点で示せる内容を確認したい。 ・ 採用試験の詳細について、組合への最終通告日はいつを予定しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 採用試験については、7月中から一次試験を実施し、採用規模については、55人程度と考えている。 また、主な募集職種は、事務職は大学卒、一般卒、資格卒として、福祉及び司書、そして、障害者雇用率3.0%を安定的に上回ることができるよう障害者枠を設ける。技術職は、土木職を中心に大学卒、資格・経験卒の区分を設けたい。専門職は、保育士のほか保健師、臨床心理士、管理栄養士といった職種を予定している。現業職は、職のあり方や各職場における見直しの取り組みを踏まえると、大変厳しい状況だが、これまでの経過を踏まえて、最後まで検討を重ねたい。 ・ 6月24日を予定している。

II. 技能労務職員について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"> ・ 現業職の採用について、前回交渉では何ら示されるものがなかったが、本日の交渉で何か言えることはあるか。 ・ 技能労務職員における班長・監督への昇任者が極めて少ないのはなぜか。また、昇任の結果に現場は納得がいかない状況であり、昇任に係る根拠などを示す必要があると考えるが、見解を聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適正な年齢構成の維持、技術の継承などといった考えは変わっていないが、各職場における見直しの取組などを踏まえると、厳しい状況ではあるが、通告日まで検討を重ねたい。 ・ 技能労務職に限らず、他の職においても、それぞれの要件に基づき、現在の組織構成のバランスを鑑みたうえ、所属からの推薦、評価結果等を総合的に勘案したうえで決定している。

III. 定年延長について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"> ・ 定年延長を見据え、現行 55 歳としている昇給抑制措置など、職員のモチベーションが低下しないような仕組みづくりを求めたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 55 歳の昇給抑制措置については、国から定年年齢引上げに伴う変更等は示されていないことから、見直しは想定していない。

IV. 非正規職員の処遇について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"> ・ 留守家庭児童会室の任期付職員の人員確保が大きな課題となっている。離職者が出て、募集しても応募がなく、さらにコロナ禍が継続する中で、現場の負担が増大するという悪循環が続いているが、他市に人材が流出しないよう、処遇改善策が必要と考える。現在、教育委員会で検討会が開かれており、そこで出された意見をぜひ尊重してほしいと考えるが、議論された内容はいつ頃どのような形で報告されるのか。 ・ 非正規職員の処遇について、秋の賃金確定闘争に向け前向きな検討を進めるよう、改めて求めておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 留守家庭児童会室の人員確保は、重要な課題と認識している。現在、教育委員会で月1回程度実施している検討会の内容については、関係部局とも連携し、本年8月頃を目途に、これまでの議論内容をまとめたいと考えており、その内容も踏まえながら、今後、どのような対応が必要か判断していく。 ・ コロナ禍に伴う財政運営の厳しさが続いている状況ではあるが、人材流出防止や人材確保の観点から、今後も引き続き協議を重ねて議論していきたい。

V. 行政職給料表について

組 合	市
<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成31年度の行政職給料表の見直しにおける経過措置（旧号給の適用）について、あらかじめ情報提供すべきではなかったか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要な情報については、今後も引き続き提供していく。